

保健だより〈アタマジラミ〉

令和2年9月25日

真地小学校 保健室

真地小でアタマジラミの発生があります。必要に応じて各家庭でお子さんの頭髮チェックをお願いしています。ご家庭で頭髮の点検をお願いします。また、駆除については薬局等でご相談ください。

保健室から駆除のお知らせを配布しています。

駆除後は、保護者のサインをして保健室へ提出してください。

アタマジラミって、どんな虫？

子どもの髪の毛が大好き

手で髪の毛をさわっただけではうつりませんが、頭をくっつけ合って遊んだり、寄り添って寝たりすることの多い子どもの間で多く流行します。

髪の毛の根元近くに卵を産む

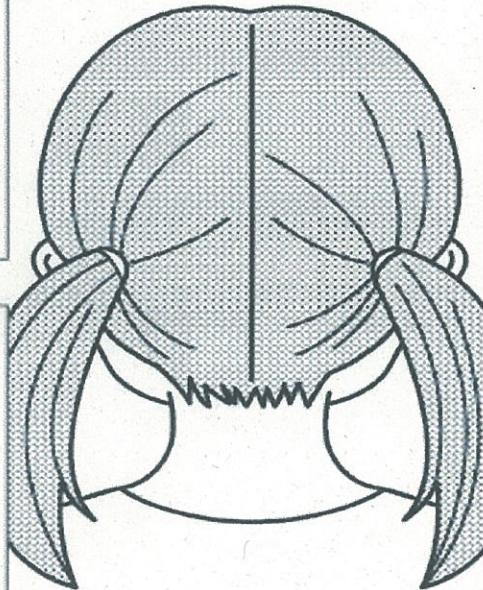
幼虫は3回脱皮して成虫になり、長くて1か月生きます。1日に多くて8個、一生の間におよそ100個の卵を産んで増えていきます。

卵は、フケとまちがえやすい

産まれたばかりの卵は白っぽく、フケのように見えます。しかし、卵はしっかりと髪に産みつけられていて、指で引っ張っても簡単には取れません。

人の血を吸って生きている

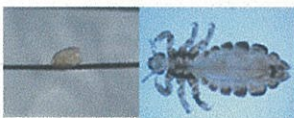
幼虫も成虫も人の血を吸って栄養にします。血を吸われてもはじめはかゆみを感じませんが、しばらくすると強いかゆみが起こってきます。



駆除には、スミスリンシャンプー

シラミの成虫と幼虫は、「スミスリン」という専用のシャンプーを使って駆除することができます。シャンプーは薬局で購入できます。2～3日に1回使用して、成虫や卵からふ化した幼虫を駆除します。3～4回使用するころにはかゆみも治まりますが、このシャンプーは卵には効果がありません。卵がすべてふ化して幼虫になり、それを駆除するまで、だいたい1か月くらいは使用を続けましょう。

また、卵を見つけたら、目の細かいクシですいて取り、つぶして駆除します。



シラミの卵と成虫

～家庭での対処法～

①毎日シャンプーを

大人の方が、髪の毛の根元までシャンプーをしてあげましょう。



②布団などの寝具類はこまめに干す

天候や住宅事情で干せないときは、広げたまま風を通します。シラミは、40℃を越えると弱り、55℃で死滅するので、布団乾燥機を使うのもよいでしょう。天日干しおよび乾燥のあとは、寝具に潜り込んでいた成虫の死がいが出てくるので、寝具の表面を掃除機で吸い取ります。



③衣類や室内を清潔に

パジャマなどの衣類も、毎日取り替えましょう。また、カーペットや布のソファは、シラミが潜り込みやすいので掃除機をこまめにかけ、清潔にしましょう。

④卵がないかチェックしよう

シラミの卵は、薄暗い所や電灯の光などではよく見えません。日光の下でよく点検しましょう。

